

【パーキンソン病に対する短期間強化 リハビリテーション（リハ）のご案内】

パーキンソン病に対する早期リハは、
症状進行の抑制や**運動機能の改善**

に効果的であると報告されています



当院では

パーキンソン病の診断早期から

週2回・2ヶ月限定の

『短期間強化リハ』

を実施しています！！

【以下のような方におすすめです！】

歩けるし、身の回りのことは1人でできるけど・・・

- パーキンソン病の症状にあった運動を知りたい
- どんな運動を行えばいいのかわからない
- 体力や運動習慣をつけて活動的に過ごしたい
- 忙しくてリハに通い続けることはできない



<参考文献>

- Yohei Okada et al : Effectiveness of Long-Term Physiotherapy in Parkinson's Disease: A Systematic Review and Meta-Analysis
- Giuseppe Frazzitta et al : Intensive rehabilitation treatment in early Parkinson's disease: a randomized pilot study with a 2-year follow-up

◆ 頻 度：週2回、1回60分、合計16回

(リハ12回＋前後評価2回ずつ)

◆ 時間帯：午前中（9時から11時40分まで）

◆ 対 象：原則として

「杖なしで歩ける方」

「介護保険非該当の方」

◆ 費 用：通常の医療保険診療内で行います

<リハ内容例> ※評価を元に個人に合わせた運動を行います

- 身体を大きく動かす
- ロボットの併用
- 姿勢矯正練習
- VR機器の使用



※患者さんの許可を得て掲載しています

<短期間強化リハを受けている患者さんの声>



病院に来るようになる前と体の調子が全然違う。ジムで行う筋トレのほかに大きく体を動かすことでまた違う運動ができる。

リハに来ると他の人も頑張っているから自分も頑張ろうと思う。家で自主トレを頑張っています。



※リハを希望される方は主治医の先生にご相談ください

お問い合わせ先

山田（リハ科長）、山川（リハ主任）、山口、萩原、大瀬（外来リハ）